



Cisco 800 シリーズ ルータ メモリのアップグレード

【注意】 この文書はお客様の便宜のために作成された参考和訳であり、お客様とシスコシステムズとの間の契約を構成するものではありません。正式な契約条件は、弊社担当者、または弊社販売パートナーにご確認ください。

この資料では、Cisco 800 シリーズ ルータのフラッシュ メモリおよび RAM (DRAM) をアップグレードする方法について説明します。

- Cisco 801 ～ 804 ルータ
- Cisco 805 ルータ
- Cisco 806 ルータ
- Cisco 811 ～ 813 ルータ
- Cisco 826 ルータ
- Cisco 827 ルータ
- Cisco 828 ルータ
- Cisco 831 ルータ
- Cisco 836 ルータ
- Cisco 837 ルータ
- Cisco 851 ルータ
- Cisco 857 ルータ
- Cisco 871 ルータ
- Cisco 876 ルータ
- Cisco 877 ルータ
- Cisco 878 ルータ



(注)

Cisco SOHO ルータのメモリはアップグレードできません。

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

- [警告および安全上の注意事項](#)
- [シャーシの開け方](#)
- [フラッシュメモリのアップグレード](#)
- [DRAMのアップグレード](#)
- [シャーシの閉め方](#)
- [マニュアルの入手方法](#)
- [シスコ製品のセキュリティ](#)
- [テクニカルサポート](#)
- [その他の資料および情報の入手方法](#)

警告および安全上の注意事項

次の警告情報が RCSI に含まれています。



この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。



作業中は、カードの静電破壊を防ぐため、必ず静電気防止用リストストラップを着用してください。感電する危険があるので、手や金属工具がバックプレーンに直接触れないようにしてください。

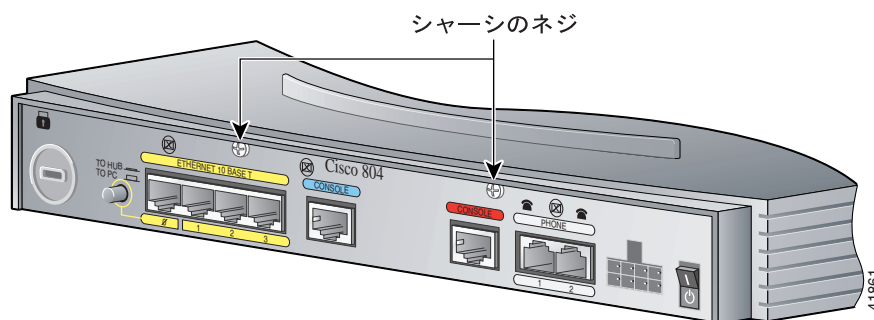
シャーシの開け方

フラッシュ メモリおよび RAM (DRAM) をアップグレードするには、ルータのシャーシを開ける必要があります。No. 1 プラス ドライバおよび静電気防止用マットを用意してください。

次の手順は、Cisco 804 ルータによる例を示しています。ただし、他の Cisco 800 シリーズ ルータの場合も手順は同じです。シャーシを開ける手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1** 電源スイッチがスタンバイの位置になっていて、電源コードが取り外してあることを確認します。
 - ステップ 2** ルータの背面パネルからすべてのケーブルを外します。
 - ステップ 3** No. 1 プラス ドライバで 2 本のネジを外します。図 1 に、シャーシのネジの位置を示します。シャーシのネジの位置は、すべての Cisco 800 シリーズ ルータで共通しています。

図 1 シャーシのネジの取り外し



- ステップ 4** ルータ上部を軽く押して外し、ルータ下部から持ち上げます。
 - ステップ 5** ルータ下部を静電気防止用マットの上に置きます。
-

フラッシュメモリのアップグレード

ここでは、Cisco 800 シリーズ ルータのフラッシュ メモリをアップグレードする方法について説明します。



(注) Cisco SOHO シリーズ ルータでは、フラッシュ メモリおよび StrataFlash メモリをアップグレードすることはできません。

表 1 に、各 Cisco 800 シリーズ ルータ プラットフォームのフラッシュ メモリ オプションを示します。

表 1 フラッシュ メモリ オプション

プラットフォーム	フラッシュ メモリ カード オプション	デフォルトのフラッシュ メモリ	最大フラッシュ メモリ
Cisco 801 ～ 804 ルータ	4 MB または 8 MB	8 MB (オンボードフラッシュメモリの 4 MB および 4 MB フラッシュメモリカード)	12 MB
Cisco 805 ルータ	4 MB または 8 MB	8 MB (オンボードフラッシュメモリの 4 MB および 4 MB フラッシュメモリカード)	12 MB
Cisco 806 ルータ	8 MB	8 MB (オンボードフラッシュのみ)	16 MB
Cisco 811 ～ 813 ルータ	4 MB または 8 MB	8 MB (オンボードフラッシュメモリの 4 MB および 4 MB フラッシュメモリカード)	12 MB
Cisco 826、827、および 828 ルータ	4 MB または 8 MB	8 MB (オンボードフラッシュのみ)	16 MB
Cisco 827-4V ルータ	4 MB または 8 MB	12 MB (オンボードフラッシュメモリの 8 MB および 4 MB フラッシュメモリカード)	16 MB
Cisco 831、836、および 837 ルータ	4 MB、8 MB、 または 16 MB	12 MB (オンボードフラッシュメモリの 8 MB および 4 MB フラッシュメモリカード)	24 MB
Cisco 851 および 857 ルータ	4 MB、16 MB、 または 32 MB	20 MB (オンボードフラッシュメモリのみ)	20 MB
Cisco 871、876、877、 および 878 ルータ	4 MB、16 MB、 または 32 MB	24 MB (オンボードフラッシュメモリの 20 MB および 4 MB フラッシュメモリカード)	52 MB

アップグレードキットを注文して、訓練を受けた資格のある担当者にフラッシュメモリの取り付け作業を依頼できます。

表 2 に、Cisco 801 ~ 806、811 ~ 813、および 826 ~ 828 ルータのフラッシュメモリ アップグレードキットを示します。

表 2 Cisco 801 ~ 806、811 ~ 813、および 826 ~ 828 ルータのフラッシュメモリ アップグレードキット

種類	シスコ部品番号
4 MB フラッシュメモリ モジュール	MEM800-4F=
8 MB フラッシュメモリ モジュール	MEM800-8F=

表 3 に、Cisco 831、836、および 837 ルータのフラッシュメモリ アップグレードキットを示します。

表 3 Cisco 831、836、および 837 ルータのフラッシュメモリ アップグレードキット

種類	シスコ部品番号
4 MB フラッシュメモリ モジュール	MEM830-4F=
8 MB フラッシュメモリ モジュール	MEM830-8F=
16 MB フラッシュメモリ モジュール	MEM830-16F=

表 4 に、Cisco 871、876、877、および 878 ルータのフラッシュメモリ アップグレードキットを示します。

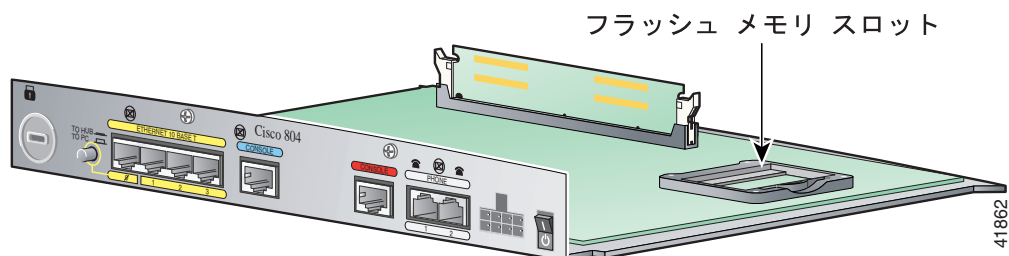
表 4 Cisco 871、876、877、および 878 ルータのフラッシュメモリ アップグレードキット

種類	シスコ部品番号
4 MB フラッシュメモリ モジュール	MEM870-4F=
8 MB フラッシュメモリ モジュール	MEM870-8F=
16 MB フラッシュメモリ モジュール	MEM870-16F=
32 MB フラッシュメモリ モジュール	MEM870-32F=

フラッシュメモリ スロットの位置

図 2 に、ルータのマザーボード上のフラッシュメモリ モジュールの搭載位置を示します。フラッシュメモリ スロットの位置は、すべての Cisco 800 シリーズルータでほぼ共通です。一部の Cisco 800 シリーズではコネクタの種類が異なり、下図の外観とは少し違うことがあります。

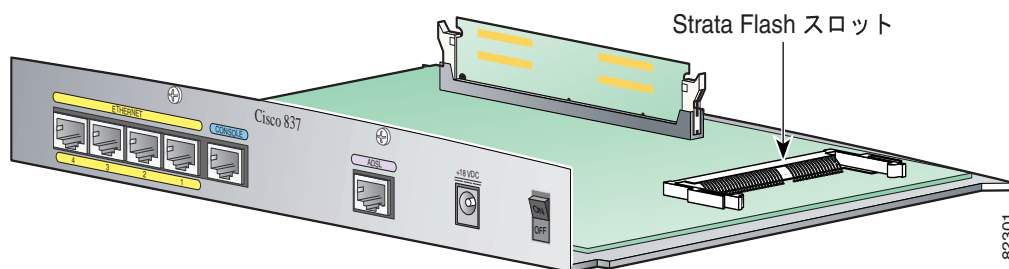
図 2 フラッシュメモリ スロットの位置



StrataFlash メモリ スロットの位置

図 3 に、ルータのマザーボード上の StrataFlash メモリ モジュールの搭載位置を示します。StrataFlash メモリ スロットの位置は、すべての Cisco 800 シリーズ ルータでほぼ共通です。一部の Cisco 800 シリーズ ルータではコネクタの方向が異なり、開口部が下図のように外向きではなく、内向きになっている場合があります。

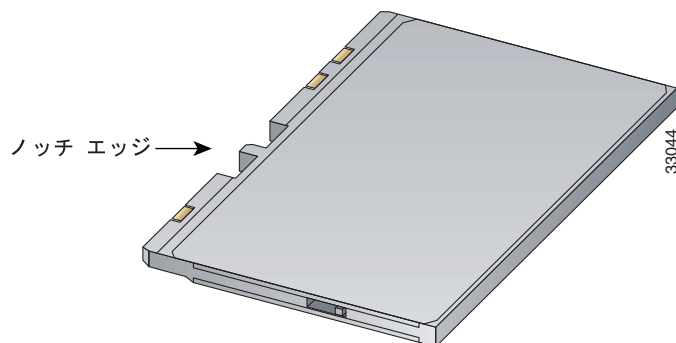
図 3 StrataFlash メモリ スロットの位置



フラッシュメモリの取り付け

フラッシュメモ리를アップグレードするには、図 4 のように、ルータのマザーボードにミニフラッシュメモリ モジュールを搭載する必要があります。

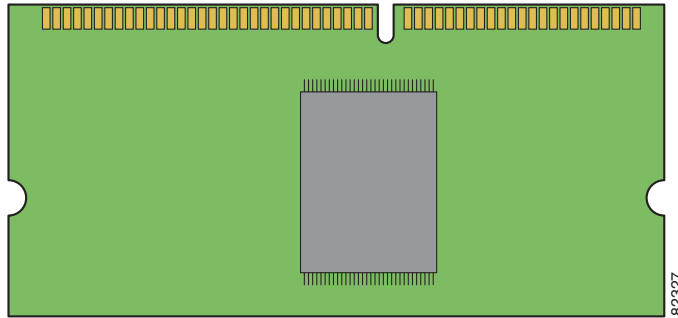
図 4 ミニフラッシュメモリ モジュール



StrataFlash メモリの取り付け

StrataFlash メモリをアップグレードするには、[図 5](#) のように、ルータのマザーボードに StrataFlash メモリ モジュールを搭載する必要があります。

図 5 StrataFlash メモリ モジュール

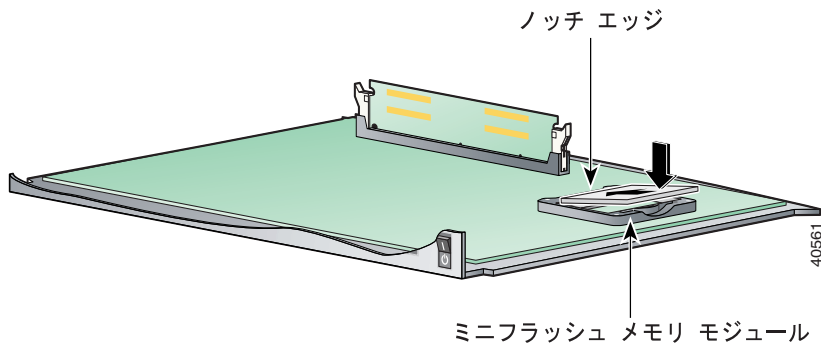


ミニフラッシュメモリモジュールの取り付け

次の手順で、ミニフラッシュメモリモジュールを取り付けます。

ステップ 1 モジュールのノッチエッジを、角度をつけてスロットに差し込みます ([図 6](#) を参照)。

図 6 ミニフラッシュメモリモジュールの取り付け



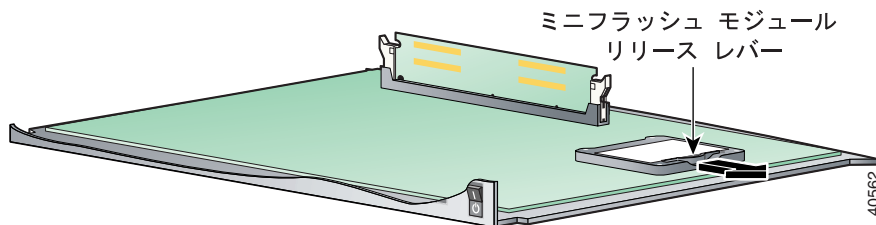
ステップ 2 モジュールのノッチのないエッジを、カチッと音がするまで下に押し下ろします。

ミニフラッシュメモリモジュールの取り外し

次の手順で、ミニフラッシュメモリモジュールを取り外します。

- ステップ 1** ミニフラッシュモジュールリリースレバーに指をかけて上に押しします (図 7 を参照)。

図 7 ミニフラッシュモジュールの取り外し



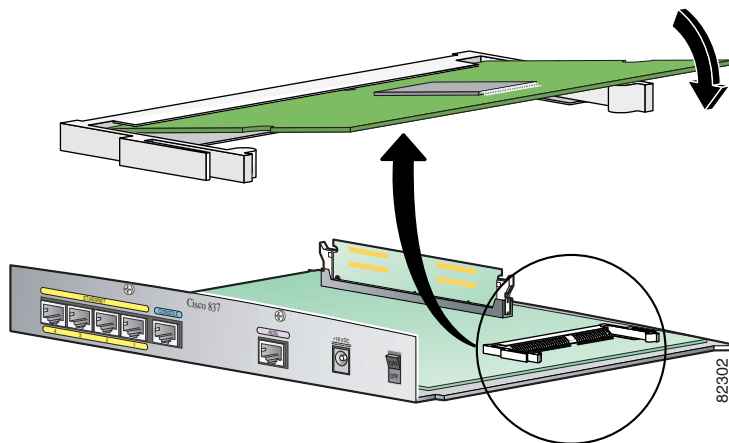
- ステップ 2** モジュールが飛び出し、モジュールスロットから外れるまで、強くリリースレバーを引きます。

StrataFlashメモリモジュールの取り付け

次の手順で、StrataFlashメモリモジュールを取り付けます。

- ステップ 1** モジュールのノッチエッジを、角度をつけてスロットに差し込みます (図 8 を参照)。モジュールがしっかりと固定され、正しく接触していることを確認します。

図 8 StrataFlashメモリモジュールの取り付け



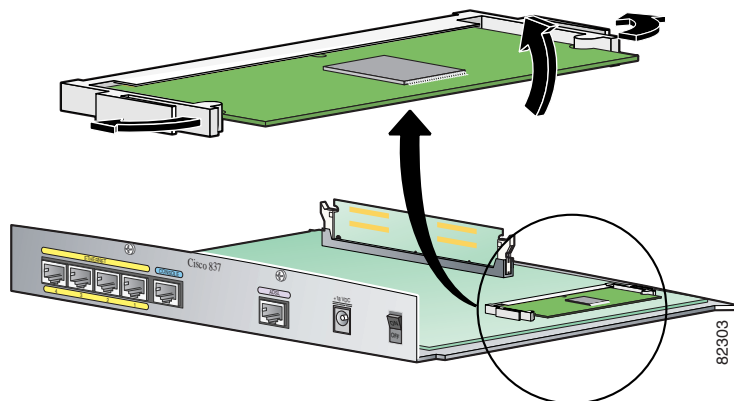
- ステップ 2** モジュールのノッチのないエッジを、カチッと音がするまで下に押しします。へこみ部分がノッチにしっかりと収まっていることを確認します。

StrataFlash メモリ モジュールの取り外し

次の手順で、StrataFlash メモリ モジュールを取り外します。

- ステップ 1** スロットの両側にあるレバーに親指をかけ、押し開きます (図 9 を参照)。

図 9 StrataFlash メモリ モジュールの取り外し



- ステップ 2** モジュールが飛び出すまで、リリース レバーを強く引いてモジュールから外します。その後、モジュールをモジュール スロットから取り外すことができます。

DRAM のアップグレード

ここでは、Cisco 800 シリーズ ルータの DRAM をアップグレードする方法について説明します。ボードを調べ、DRAM モジュールがすでに搭載されているかどうかを確認します。



(注) Cisco SOHO シリーズ ルータでは、DRAM をアップグレードすることはできません。

表 5 に、Cisco 800 シリーズ ルータの各モデルの DRAM メモリ オプションを示します。

表 5 DRAM メモリ オプション

プラットフォーム	DRAM メモリ カード オプション	デフォルトの DRAM メモリ	最大 DRAM メモリ
Cisco 801 ~ 804 ルータ	4 MB または 8 MB	8 MB (オンボード DRAM の 4 MB および 4 MB DRAM メモリ カード)	12 MB
Cisco 805 ルータ	4 MB または 8 MB	8 MB (オンボード DRAM のみ)	16 MB
Cisco 806 ルータ	4 MB、8 MB、 または 16 MB	32 MB (オンボード DRAM の 16 MB および 16 MB DRAM メモリ カード)	32 MB
Cisco 811 ~ 813 ルータ	4 MB または 8 MB	8 MB (オンボード DRAM のみ)	16 MB
Cisco 826、827、および 827H ルータ	4 MB、8 MB、 または 16 MB	デフォルトのメモリは、ファームウェアによって異なります。 <ul style="list-style-type: none"> • Cisco IOS Base IP および IP ファームウェアの場合、20 MB (オンボード DRAM の 16 MB および 4 MB DRAM メモリ カード) • Cisco IOS IP Plus および 3DES ファームウェアの場合、24 MB (オンボード DRAM の 16 MB および 8 MB DRAM メモリ カード) 	32 MB
Cisco 827-4V ルータ	4 MB、8 MB、16 MB、 または 32 MB	48 MB (オンボード DRAM の 16 MB および 32 MB DRAM メモリ カード)	48 MB
Cisco 828 ルータ	4 MB、8 MB、または 16 MB	デフォルトのメモリは、ファームウェアによって異なります。 <ul style="list-style-type: none"> • Cisco IOS Base IP および IP ファームウェアの場合、20 MB (オンボード DRAM の 16 MB および 4 MB DRAM メモリ カード) • Cisco IOS 3DES および IP Plus ファームウェアの場合、24 MB (オンボード DRAM の 16 MB および 8 MB DRAM メモリ カード) 	32 MB
Cisco 831 ¹ 、836、および 837 ルータ	4 MB、8 MB、または 16 MB	64 MB (オンボード DRAM のみ)	80 MB

表 5 DRAM メモリ オプション (続き)

プラットフォーム	DRAM メモリ カード オプション	デフォルトの DRAM メモリ	最大 DRAM メモリ
Cisco 851 および 857 ルータ	64 MB または 128 MB	64 MB (オンボード DRAM のみ)	64 MB
Cisco 871、876、877、および 878 ルータ	64 MB または 128 MB	128 MB (オンボード DRAM のみ)	256 MB

1. 初期の 831 バージョンは、出荷時に 32 MB オンボード DRAM のみ搭載されています。

実際の DRAM コンポーネントの高さには制限があるので、シスコの増設 DRAM を発注してください。

アップグレードキットを注文して、訓練を受けた資格のある担当者にメモリの取り付け作業を依頼できます。

表 6 に、Cisco 801 ~ 806、811 ~ 813、826 ~ 828、831、836、および 837 ルータの DRAM アップグレードキットを示します。

表 6 Cisco 801 ~ 806、811 ~ 813、826 ~ 828、831、836、および 837 ルータの DRAM アップグレードキット

種類	シスコ部品番号
4 MB DRAM モジュール	MEM800-4D=
8 MB DRAM モジュール	MEM800-8D=
16 MB DRAM モジュール	MEM820-16D=

表 7 に、Cisco 871、876、877、および 878 ルータの DRAM アップグレードキットを示します。

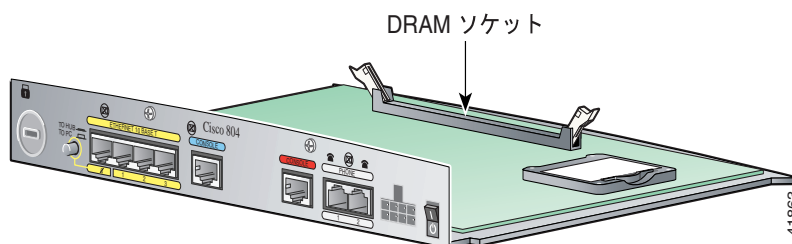
表 7 Cisco 871、876、877、および 878 ルータの DRAM アップグレードキット

種類	シスコ部品番号
64 MB DRAM モジュール	MEM870-64D=
128 MB DRAM モジュール	MEM870-128D=

DRAM スロットの位置

図 10 に、ルータのマザーボード上の DRAM モジュールの搭載位置を示します。DRAM ソケットの位置は、すべての Cisco 800 シリーズ ルータではほぼ共通です。

図 10 DRAM の位置

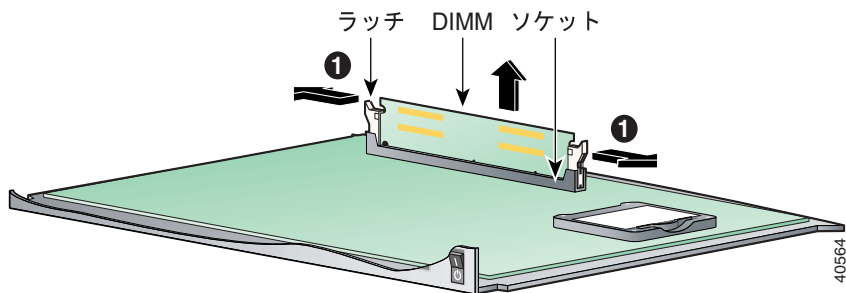


DRAM の取り付け

DRAM をアップグレードするには、ルータのマザーボードに DIMM を搭載する必要があります。
次の手順で DIMM を取り付けます。

- ステップ 1** スロットに DIMM がすでに搭載されている場合は、スロットガイドを強く押して DIMM から外し、DIMM がスロットから飛び出すまでマザーボードの方へ押し下げます (図 11 を参照)。

図 11 DIMM の取り外し

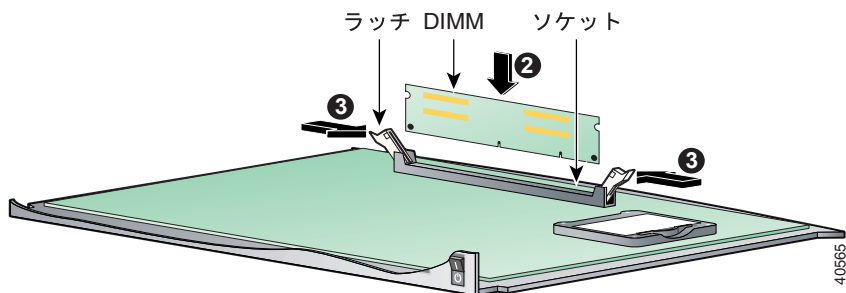


- ステップ 2** 新しい DIMM をスロットに差し込み、DIMM のエッジにあるノッチがスロット内側の線にかぶさるようにします (図 12 を参照)。



(注) Cisco 801 ~ 804 および 805 ルータの DIMM の向きと、Cisco 827 ルータの DIMM の向きは、180 度逆になります。

図 12 DIMM の取り付け



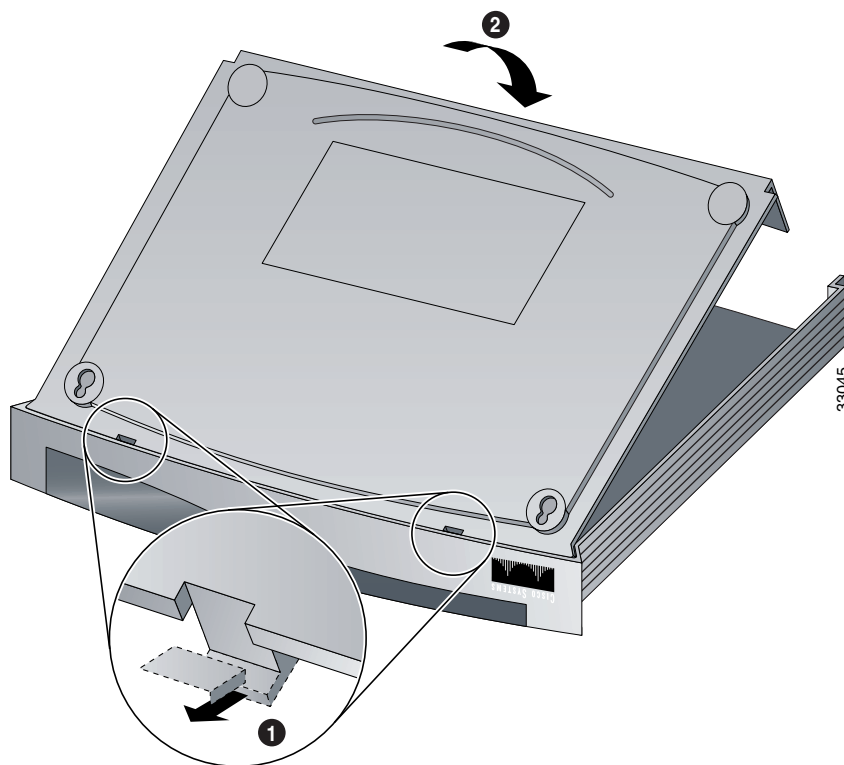
- ステップ 3** 両側の 2 つのスロットガイドが起き上がって DIMM のエッジにかぶさり、カチッと音がするまで、スロットに DIMM をしっかり押し込みます。ガイドが上がらず、DIMM のエッジにかぶさらない場合は、手を使って起こしてください。

シャーシの閉め方

シャーシを閉める手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1** ルータのカバーを上下逆さまに置き、カバー前面を手前にします。
- 前面カバーの一番下の部分に、長方形のタブが2つあるのを確認してください。
- ステップ 2** ルータの底面を持ち、ひっくり返して、背面パネルを反対側に向けます。
- ルータの底面に沿ってフックが2つあるのを確認してください。
- ステップ 3** ルータ底面の手前側を角度をつけて持ち、フックが前面カバーのタブとかみ合うようにします (図 13 を参照)。

図 13 シャーシの閉め方



- ステップ 4** ルータ底面の背面側を下ろします。
- ルータの底面と前面カバーの一番下の部分が同じ高さになります。
- ステップ 5** ルータのシャーシをひっくり返し、背面パネルが手前になるようにします。
- ステップ 6** シャーシを開けるときに外した2本のネジを元どおりに取り付けます (図 1 を参照)。
-

マニュアルの入手方法

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、Cisco.com で入手できます。また、テクニカル サポートおよびその他のテクニカル リソースは、さまざまな方法で入手できます。ここでは、シスコ製品に関する技術情報を入手する方法について説明します。

Cisco.com

シスコの最新のマニュアルは、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/univercd/home/home.htm>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

<http://www.cisco.com/jp>

シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスしてください。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

Documentation DVD

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、製品に付属の Documentation DVD パッケージでご利用いただけます。Documentation DVD は定期的に更新されるので、印刷資料よりも新しい情報が得られます。この DVD パッケージは、単独で入手できます。

Cisco.com (Cisco Direct Customer) に登録されている場合、Ordering ツールまたは Cisco Marketplace から Cisco Documentation DVD (Customer Order Number DOC-DOCDVD=) を発注できます。

Cisco Ordering ツール :

<http://www.cisco.com/en/US/partner/ordering/>

Cisco Marketplace :

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

マニュアルの発注方法

マニュアルの発注方法については、次の URL にアクセスしてください。

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpk/pdi.htm

シスコ製品のマニュアルは、次の方法でご発注いただけます。

- Cisco.com (Cisco Direct Customer) に登録されている場合、Ordering ツールからシスコ製品のマニュアルを発注できます。次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/en/US/partner/ordering/>

- Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

シスコ製品のセキュリティ

シスコでは、無償の Security Vulnerability Policy ポータルを次の URL で提供しています。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html

このサイトから、以下のタスクを実行できます。

- シスコ製品における脆弱性を報告する。
- シスコ製品のセキュリティ問題に対する支援を受ける。
- シスコからのセキュリティ情報を入手するために登録を行う。

シスコ製品に関するセキュリティ勧告および注意のリストが以下の URL で確認できます。

<http://www.cisco.com/go/psirt>

勧告および注意事項が変更された際に、リアルタイムで確認したい場合は、以下の URL から Product Security Incident Response Team Really Simple Syndication (PSIRT RSS) にアクセスできます。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_psirt_rss_feed.html

シスコ製品のセキュリティ問題の報告

シスコでは、安全な製品を提供することを目指しています。製品のリリース前に社内でテストを実施し、すべての脆弱性を迅速に修正するように努めております。お客様がシスコ製品の脆弱性を発見したと思われる場合は、次の PSIRT にご連絡ください。

- 緊急度の高い問題 — security-alert@cisco.com
- 緊急度の低い問題 — psirt@cisco.com



ヒント

お客様が第三者に知られたくない情報をシスコに送信する場合、Pretty Good Privacy (PGP) または PGP と互換性のある製品を使用して情報を暗号化することを推奨します。PSIRT は、PGP バージョン 2.x ~ 8.x と互換性のある暗号化情報を取り扱うことができます。

無効な暗号鍵または失効した暗号鍵は使用しないでください。PSIRT への連絡時には、次の公開鍵サーバの一覧に記載されている有効な公開鍵を使用してください。

<http://pgp.mit.edu:11371/pks/lookup?search=psirt%40cisco.com&op=index&exact=on>

緊急度の高い問題の場合、次の電話番号で PSIRT に問い合わせることができます。

- 1 877 228-7302
- 1 408 525-6532

テクニカル サポート

Cisco Technical Support では、シスコシステムズとサービス契約を結んでいるお客様、パートナー、リセラー、販売店を対象として、評価の高い 24 時間体制のテクニカル サポートを提供しています。Cisco.com の Cisco Technical Support Web サイトでは、広範囲にわたるオンラインでのサポート リソースを提供しています。さらに、Technical Assistance Center (TAC) では、電話でのサポートも提供しています。シスコシステムズとサービス契約を結んでいない場合は、リセラーにお問い合わせください。

Cisco Technical Support Web サイト

Cisco Technical Support Web サイトでは、オンラインで資料やツールを利用して、トラブルシューティングやシスコ製品およびテクノロジーに関する技術上の問題の解決に役立てることができます。Cisco Technical Support Web サイトは、1 年中いつでも利用することができます。次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/techsupport>

Cisco Technical Support Web サイト上のツールにアクセスする際は、いずれも Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ログイン ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL で登録手続きを行ってください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>



(注)

テクニカル サポートにお問い合わせいただく前に、Cisco Product Identification (CPI) ツールを使用して、製品のシリアル番号をご確認ください。CPI ツールへは、Documentation & Tools の下にある **Tools & Resources** リンクをクリックして、Cisco Technical Support Web サイトからアクセスできます。Alphabetical Index ドロップダウン リストから **Cisco Product Identification Tool** を選択するか、Alerts & RMAs の下にある **Cisco Product Identification Tool** リンクをクリックしてください。CPI ツールは、製品 ID またはモデル名、ツリー表示、または特定の製品に対する **show** コマンド出力のコピー & ペーストによる 3 つの検索オプションを提供します。検索結果には、シリアル番号のラベルの場所がハイライトされた製品の説明図が表示されます。テクニカル サポートにお問い合わせいただく前に、製品のシリアル番号のラベルを確認し、メモなどに控えておいてください。

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

Service Request ツールの使用

オンラインの TAC Service Request ツールを使えば、S3 および S4 の問題について最も迅速にテクニカル サポートを受けられます（ネットワークの障害が軽微である場合、あるいは製品情報が必要な場合）。状況をご説明いただくと、TAC Service Request ツールが推奨される解決方法を提供します。これらの推奨リソースを使用しても問題が解決しない場合は、TAC の技術者が対応します。TAC Service Request ツールは次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

問題が S1 または S2 であるか、インターネットにアクセスできない場合は、電話で TAC にご連絡ください（運用中のネットワークがダウンした場合、あるいは重大な障害が発生した場合）。S1 および S2 の問題には TAC の技術者がただちに対応し、業務を円滑に運営できるよう支援します。

電話でテクニカル サポートを受ける際は、次の番号のいずれかをご使用ください。

アジア太平洋：+61 2 8446 7411（オーストラリア：1 800 805 227）

EMEA：+32 2 704 55 55

米国：1 800 553-2447

TAC の連絡先一覧については、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/techsupport/contacts>

問題の重大度の定義

すべての問題を標準形式で報告するために、問題の重大度を定義しました。

重大度 1 (S1) — ネットワークがダウンし、業務に致命的な損害が発生する場合。24 時間体制であらゆる手段を使用して問題の解決にあたります。

重大度 2 (S2) — ネットワークのパフォーマンスが著しく低下、またはシスコ製品のパフォーマンス低下により業務に重大な影響がある場合。通常の業務時間内にフルタイムで問題の解決にあたります。

重大度 3 (S3) — ネットワークのパフォーマンスが低下しているが、ほとんどの業務運用が機能している場合。通常の業務時間内にサービスの復旧を行います。

重大度 4 (S4) — シスコ製品の機能、インストレーション、基本的なコンフィギュレーションについて、情報または支援が必要で、業務への影響がほとんどまたはまったくない場合。

その他の資料および情報の入手方法

シスコの製品、テクノロジー、およびネットワーク ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインおよび印刷物で入手できます。

- Cisco Marketplace では、さまざまなシスコの書籍、参考資料、およびロゴ入り商品を提供しています。Cisco Marketplace には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/go/marketplace/>
- Cisco Press では、ネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を幅広く発行しています。初心者から上級者まで、さまざまな読者向けの出版物があります。Cisco Press の最新の出版情報などについては、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.ciscopress.com>
- 『Packet』は、シスコシステムズが発行するテクニカル ユーザ向けの季刊誌で、インターネットやネットワークへの投資を最大限に活用するのに役立ちます。『Packet』には、ネットワーク分野の最新動向、テクノロジーの進展、およびシスコの製品やソリューションに関する記事をはじめ、ネットワークの配置やトラブルシューティングのヒント、設定例、お客様の事例研究、認定やトレーニングに関する情報、および多数の詳細なオンラインリソースへのリンクが盛り込まれています。『Packet』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/packet>
- 『iQ Magazine』は、シスコのテクノロジーを使って収益の増加、ビジネス効率の向上、およびサービスの拡大を図る方法について学ぶことを目的とした、シスコシステムズが発行する成長企業向けの季刊誌です。この季刊誌は、実際の事例研究や事業戦略を用いて、これら企業が直面するさまざまな課題や、問題解決の糸口となるテクノロジーを明確化し、テクノロジーの投資に関して読者が正しい決断を行う手助けをします。『iQ Magazine』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/go/iqmagazine>
- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコシステムズが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/ipj>
- シスコシステムズは最高水準のネットワーク関連のトレーニングを実施しています。トレーニングの最新情報については、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/en/US/learning/index.html>

この資料は、アップグレード対象ルータの他のマニュアルと一緒にご利用ください。

CCSP, CCVP, the Cisco Square Bridge logo, Follow Me Browsing, and StackWise are trademarks of Cisco Systems, Inc.; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn, and iQuick Study are service marks of Cisco Systems, Inc.; and Access Registrar, Aironet, ASIST, BPX, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Empowering the Internet Generation, Enterprise/Solver, EtherChannel, EtherFast, EtherSwitch, Fast Step, FormShare, GigaDrive, GigaStack, HomeLink, Internet Quotient, IOS, IP/TV, iQ Expertise, the iQ logo, iQ Net Readiness Scorecard, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MGX, the Networkers logo, Networking Academy, Network Registrar, Packet, PIX, Post-Routing, Pre-Routing, ProConnect, RateMUX, ScriptShare, SlideCast, SMARTnet, StrataView Plus, TeleRouter, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, and TransPath are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0502R)

Copyright © 2005, Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。
本書とあわせてご利用ください。

Cisco.com 日本語サイト

http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

シスコシステムズマニュアルセンター

<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先 (シスコ コンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>

0120-933-122 (通話料無料)、03-6670-2992 (携帯電話、PHS)

電話受付時間 : 平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00